

第4分科会 「知性・創造性」 運営概要

【研究課題】 「知性・創造性を育む教育課程の編成と校長の在り方」

【リーダーシップの視点】

- (1) しなやかな知性と豊かな創造性の育成
- (2) しなやかな知性と豊かな創造性を育む教育課程の編成・実施・評価・改善

I 分科会研究協議の運営計画

【リーダーシップの視点(1)】

しなやかな知性と豊かな創造性の育成

- ① 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得と、それらを活用し柔軟な思考や粘り強さと先見性をもって解決に当たる能力の育成
- ② 課題を解決するための思考力・判断力・表現力の育成
- ③ 主体的に学習に取り組む態度を養い、個を生かす教育の充実

キーワード

生きる力の育成 学力向上 学習習慣の確立 学習規律の確立
言語活動の充実 読書活動 ノート指導 家庭との連携

【リーダーシップの視点(2)】

しなやかな知性と豊かな創造性を育む教育課程の編成・実施・評価・改善

- ① 基礎的・基本的な知識・技能の習得とそれらを活用して問題の解決に当たる能力を身に付ける学習指導と評価の在り方
- ② しなやかな知性と豊かな創造性を育む教育課程の編成・実施・評価・改善をしていくための校長の果たすべき役割と指導性の究明

キーワード

教育課程の成果と課題の把握 年間指導計画の改善 教師の指導力の向上
学校改善プラン 学力実態の把握(学力調査の分析) 校長会レベルでの取組

II これまでの成果と課題

～釧路・弟子屈大会から～(平成23年度)

- ・校長の明確なビジョンを生かす組織と教育情報の共有化を図る組織の仕組みの構築
- ・学力向上に向けた校長の教育理念を実現させる教育課程編成と実施を図る教職員の意識改革
- ・地域や児童の実態の的確な把握・分析に基づく授業改善と教育資源を生かした指導の工夫
- ・地域や家庭、関係機関と一体となった取組推進のための情報・制度の利活用への校長の関わり
- ・進行管理による組織の活性化を図る校長の指導性

～上川大会から～(平成24年度)

(成果)

- ・全国学力調査の分析と経年比較を通して教育課程の改善が図られてきたこと。
- ・教職員に対して、全国学力調査の結果は学習指導要領で示されている内容の定着が図られているかどうかを確かめる大切な資料であるという意識付けがなされたこと。
- ・学校が学校独自で自己完結することなく、連携・協働する方法を模索し具現化が進んだこと。

(課題)

- ・決められた時間や限られた条件の中で、どのような確かな学力を育むための学校経営を効果的にかつ迅速に進めていくか。
- ・学力向上の取組をどこまでスピード感をもって取り組むことができるか。
- ・経営参画意識が高く、豊かな発想をもつミドルリーダーの育成や教職員の資質向上をどう図るか。
- ・加配やボランティア等の指導者の確保や教材教具、施設設備等の環境整備をどのように進めるか。

Ⅲ 研究発表の概要

研究発表者 日高町立門別小学校長 久住 勉 先生
研究発表題 「確かな学力を育成できる学校づくりに向けた校長の在り方（指導性）」
発表の趣旨

<発表概要>

「日高まなびパワーアッププラン」をもとに、学校改善プランの充実と実効性の向上、教職員の指導力の向上、教育課程の編成・実施・管理・改善に対し、校長としてどのように指導性を発揮していけばいいのか、日高地区校長会の組織的な実践を通して究明していく。

Ⅳ 協議の流れ

1. 開 会 13:00～13:20 (20分: 日程確認、及びグループ編成と紹介)
2. 趣旨説明 13:20～13:30 (10分)
3. 研究発表 13:30～13:50 (20分)
4. 質疑応答 13:50～14:15 (25分)
5. 休 憩 14:15～14:25 (10分)
6. (1) 研究協議 14:25～15:30 (65分) …アナライズカードによる傾向とグループによる討議

視点1

<グループ討議の柱> (25分程度)

教育活動の創意工夫及び個を生かす学習活動の在り方と校長の指導性

- ・生きる力を育むことを目指し、創意工夫を生かした教育活動の展開
- ・基礎的、基本的な知識及び技能の確実な習得とそれらを活用できる能力の育成
- ・主体的に学習に取り組む姿勢を養い、個性を生かす教育の充実
- ・児童の言語活動の充実と家庭と連携した学習習慣の確立

視点2

<グループ討議の柱> (25分程度)

知識及び技能の確実な習得と柔軟な活用ができる教育課程の編成・実施及び評価

・改善における校長の指導性

- ・学力の向上と定着を目指した教育課程の編成
- ・教師の意欲を引き出す研修の在り方
- ・学力調査の分析と活用
- ・学校独自で自己完結せず、連携、協働する方法の具現化

(2) 休 憩 15:30～15:40 (10分)

(3) 全体協議 15:40～16:15 (35分) …グループ討議の交流と深化

※グループの発表と全体討議 (各グループ3分程度)

7 研究協議のまとめと今後の課題 16:15～16:25 (10分)

8 閉 会 16:30

